



発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課
 電話 (018876) 代 2100 番 毎月 1日発行
 印刷所 小浜印刷所 電話 (018876) 2605 番 (1部5円)
 昭和37年12月5日第3種郵便物認可 郵便番号 018-17

町の主な統計

主要品目秋田市との比較
 秋田県消費者物価調査 8月

品目	単位	五城目		秋田市		品目	単位	五城目		秋田市	
		円	円	円	円			円	円		
たら	100g	20.00	18.25	ばれい	1kg	50.00	52.50				
いか	ク	12.00	16.75	大根	100g	50.00	32.94				
たこ	ク	35.00	31.25	玉ねぎ	ク	4.00	2.75				
鯨肉	ク	20.00	15.33	けずり	ク	100.00	51.53				
あじ	ク	20.00	26.25	魚肉ソー	ク	25.00	23.36				
				セージ	ク						

・ 秋田県五城目町 ・

※ 町政と町民をむすぶ広報紙



監督者研修会

写真は熱心に研修する上級職員

9月25、26日の2日間消防庁舎で監督者研修会が行なわれた。これからの町行政についてなにをなすべきか熱心に研修した。

〈11月おもな行事〉

- 3日 全県登山登山競技大会
- 7日 明正選挙推進研修会
- 17日 五城目青少年健全育成大会 五小
- 28日 中級職員研修会
- 6日～7日 長期計画案説明会 第一会議室
- 8日 秋季家畜市場 五城目家畜市場
- 23日 全町職場青年のつどい 五小
- 30日 全町体力づくり推進のつどい 五小

心配された稲作もどうやら豊作らしく収納を急いでいる。秋上げ半作といわれたが十月下旬の天候続きで刈取りのおくれを取り返せるようである。米の値段が据え置かれたとはいえひたむきに努力する農家の方には頭がさがる。

▼萬山紅葉素晴らしい自然美を現出している。台風をのがれた今年の秋の紅葉の美はかく別である。

馬場目奥地、富津内奥地などの紅葉はきわめて美しい。紅葉狩りに多額の経費をかける者が数多い中に毎日を自然の中に過ごせる幸もあることを忘れてはならないが美も教育も生活もマンネリ化するとその良さも悪さも感じなくなる。マンネリ化の中に向上も進歩もない。日日是新でありたいものと念じている

▼十月十九日に五城目・上小阿仁駅伝の第五回が実施された。参加チーム十三、九十一名の若人が七区に別れての力走、とくに割山を越えて紅葉の山道をひた走り走り続ける若さの表現には感激をおぼえた。郡境を越えてスポーツによる親善に大きな役割を果している。遺憾ながら主催である五城目町・上小阿仁村はいずれも上位を他町村にゆずってしまった。体育の町五城目としてはとくに残念であった。

教育長



《カメラ・ルポ》

第92回秋田県種苗交換会へどうぞ
会期 7日～13日 会場 花輪町



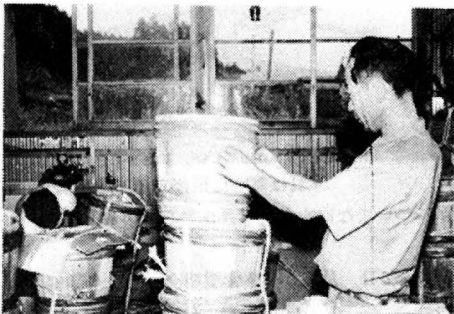
10月20日花輪町から交換会にどうぞと宣伝隊が来庁
町では来年は本町の番とはりきっている。

農繁期後の健康診断を



結核検診、血圧測定が行われています。検診車が部
落にいったら必ず受けましょう。

北海道へ樽4000個



10月に入ってから五城目町桶協同組合では漬物樽
を札幌市へ送った。例年の風物となっている。

- 二十三日五城目保健所管内地域保
健協議会幹事会
- 二十五日五城目たばこ販売協同組合
地区連合会
- 二十四日護国神社秋季例大祭
- 二十六日第一回五城目町スポーツ
少年大会
- 二十五日長崎国体レスリング（三
十一日）
- 二十七日国民年金法施行十周年記
念式典
- 二十九日元議員懇談会
- 教育委員会
- 三十日中央地区高校PTA連絡協
議会

本町の納税成績年々上昇して
るもの全体的に見ると最下位グ
ループにあり、町民各位のご協
力を心からお願します。

税務課ではこの期間中編成し
て、納税相談に積極的にとりく
むことになっている。

各地区の担当者は次のとおりで
す。

班長橋橋長悦、副班長金野養蔵、
一班、旧五城目、馬川、森山地区
渡辺礼吉、伊藤太幸、猿田ケフ、
小林進、原田留松、小玉京蔵、石
井幸男、工藤耕一、
二班、馬場目地区



伊藤幸雄氏



小熊昭太郎氏

統計 県
協 会
では
十月
二十
四日
十三
時三
十分
から
秋田
市
区
分
秋田
県産

業会館で第十六回秋田県統計大会
を催した。

これは生活の中に統計をとり入
れようという趣旨で毎年開かれて
いるもので、研究発表も生活に直
結した米内沢中學生の「統計によ
る学校改善」の発表がなされ注目
をあびた。

またこの席上永年統計調査にた
ずさわった方の表彰が行われ、
本町からは伊藤幸雄（町村）、小
熊昭太郎（大川一區）の両氏が表
彰された。

ことし「納税者の声を聞く旬間
」が一日から十日まで、全国の税
務署でいっせいに進められます。

この旬間の目的は、税金に対す
る苦情、要望、職員への態度や税金
に対する不満や意見を、納税者か
ら聞かせていただき税制や税務行
政の運営面に反映させるとともに
税務署の仕事の内容を理解してい
ただくことにあります。この機会
に、税金について卒直な意見を聞
かせてください。

税金についてのご意見

町では十一月中に、町直営で上
水道の岡本線を延長する。現在ゴ
ミ焼却場までの配管を六五〇メー
トル延長して岡本部落に給水する
もので、これによって時間給水が
解消され水の心配がなくなると期
待が大きい。

きょうから第一次

納税完納強調月間

町ではきょうから十二月二十日
まで第一次納税完納月間をもうけ
早期完納をめざして運動を展開す
る。

第十六回秋田県統計大会で

小熊・伊藤両氏に知事表彰

- 三班、富津内地区、宮城武雄、武
石正
- 四班、内川地区 渡辺重治、児玉泰
- 五班、大川地区 伊藤礼治、八柳博

十一月中旬

岡本部落に上水道延長

- 一月の日誌
- 一日 農協資材倉庫竣工式
- 三日 第三回秋田県国公立幼稚園
教育研究協議会
- 五日 五城目幼稚園
五城目町小学校連合体育大
会
- 五日 五中グラウンド
給食調理員研究視察
- 六日 秋田、森吉線道路整理促進
期成同盟会定期総会
- 八日 全県消防長会議（九日）
- 十一日 第十六回全県OB野球大会
（十二日）
- 十五日 国体出場選手壮行会
- 十五日 体育協会全体会議
- 十五日 秋田県福祉大会、産業会館
老人クラブ連合会役員研修
萩形ダム
- 十六日 岩手県江刺市より
税務事務視察に来庁
- 十七日 少年保護育成委員会中央地
区連絡協議会
- 十八日 五城目地区法人納税府署組
合総会
- 十九日 東江狹友会総会
- 二十三日 五城目保健所管内地域保
健協議会幹事会
- 二十五日 五城目たばこ販売協同組合
地区連合会
- 二十四日 護国神社秋季例大祭
- 二十六日 第一回五城目町スポーツ
少年大会
- 二十五日 長崎国体レスリング（三
十一日）
- 二十七日 国民年金法施行十周年記
念式典
- 二十九日 元議員懇談会
- 教育委員会
- 三十日 中央地区高校PTA連絡協
議会

来 年 第九十三回秋田県種苗交換会 本町に決定

湖東部農協連絡協議会は十月二十四日午前十時から秋田市の中央会別館で開かれ、来年の県種苗交換会の開催地について話しあわれ第九十三回秋田県種苗交換会は本町に決定した。

これによって七日から十三日まで第九十二回秋田県種苗交換会の開催される花輪町での会議で正式に決定されることになる。

本町での開催は十八年ぶりとなる。当時は軌道があり、本線がはいってくるなど町民も驚いた。来年の交換会は車の列が予測され駐車場が絶対必要である。農協をはじめ町では早くも準備にとりかかるといっている。

交換会は本町に決ったごとく考えていたやさき、昭和町が名のり

をあげるなど、あわただしい一カ

4日から7日

第三回 農 業 祭

町民ホールで

五城目町農業協同組合では四日から七日まで町民ホールで第三回農業祭を町民ホールで開催する。農産物品評会をはじめ農協事業推進図表展示、児童、生徒の作品展示、農政講演会、慰安芸能大会また町では期間中町政に関する図表を展示して町政を理解してもらうことにしている。

日程は次のようになっていきます

- ◎四日、午前出品物受付(農産物は各支所)午後、陳列審査
- ◎五日、午前家庭レレボール大会、午後、生活講演会
- ◎六日、午前農政講演会、午後慰安芸能大会
- ◎七日、午後褒賞授与式

さそいあつて収穫の秋をよろこびあいましょう。

各流派が美の交流

生花総合展22・23日に開く

生花の各流派による総合展が今年二十二日、二十三日の両日にわたって開かれます。この催しは町芸術文化協会、町教育委員会が主催して、町内の生花の各流派がそれぞれ力作を展示するもので、その盛況が期待されています。

高崎子供育成会(会長館岡辰一郎)では九月二十一日老人ホームへ慰問品をたずさえ訪れた一行は大人十人、子供十三人で日頃練習した歌や踊りを披露して老人たちと楽しい一日をすごした。また記念に庭木を寄贈友情の灯をともした。

人事異動(十月十日付)

- 土木課 土木係主任 猿田正一(管財課車)
- 土木係 佐々木巧(総務課庶務係)
- 住民課 大石政子(土木課土木係)
- 老人ホーム 森山莊庶務担当
- 総務課 小玉静子(住民課住民係)
- 水道課 湊重美(税務課税務係)
- 工務係 佐々木雄一(財務主任)
- 管財課 財務係長

自衛隊では十一月四日創立十九周年を記念に県内をパレードする。

これは自衛隊を理解していただくという趣旨で行なわれるもので、本町は県北地区の派出しで、九時からパレードが行なわれる予定になっている。

パレードの一行は中川原へ一番町へ今町で町長の観閲をうけ山手線を經由して八郎湯町へむかうことになっている。

農業委員 退任者に町長から感謝状

町では十月七日午前十一時から本年七月農業委員改選を機に後進に道をゆずり、退任された石井俊一(御蔵下)伊藤多右衛門(落合)金沢治(合地)草皆貞介(帝釈寺)沢田石重四郎(湯ノ又)小野豊(野田)佐々木善蔵(岡本)小野義治(大川一区)の八氏に対

引揚者などに対する特別交付金の支給に関する法律に基づく、特別交付金の請求は昭和四十五年三月三十一日までです。請求の時期を失して、特別交付金の支給を受ける権利を失うことのないようお願いします。

引揚者などに対する特別交付金の支給に関する法律に基づく、特別交付金の請求は昭和四十五年三月三十一日までです。請求の時期を失して、特別交付金の支給を受ける権利を失うことのないようお願いします。

選挙人名簿登録人員数

(昭和44年9月1日)

項目	S 44. 9. 20 選挙人名簿登録人員数		
	男	女	計
五城目	2,532	2,891	5,423
馬場目	880	912	1,792
富津内	786	912	1,698
内川	509	558	1,067
大川	668	753	1,421
面湯	340	336	716
合計	5,715	6,402	12,117

《ごみ収集日》

家から出るごみ収集日は次のとおりです。

町名	11月			12月
	1回	2回	3回	1回
希望ヶ丘	5	15	25	4
田今	5	15	25	4
御蔵	7	17	27	5
池町	7	17	27	5
小川	7	17	27	5
新原	11	21		1
一番	6	14	26	6
古川	6	14	26	6
新畑	10	19	30	7
矢場	10	19	30	7
紀久栄	11	21		1
長町	1	13	24	3
仲町	1	13	24	3
米沢	1	13	24	3
築地	8	18	28	9
昭辰	8	18	28	9
昭辰	2	12	22	2
雀館	2	12	22	2
川原	2	12	22	2
館町	2	12	22	2
岩城	2	12	22	2

※ 収集車の巡回について、次の事項にご協力下さい。

- 1、 収集車が町内を巡回する前に各自ごみ容器を道路へ出しておくこと、また容器の近くに収集車の邪魔になるような物を置かないように
 - 2、 収集車が入って行けない小路に面している方は当日巡回道路まで容器を適当な場所へ持出して下さい。
 - 3、 ゴミ容器には名前をつけて下さい。
- ◎ごみ処理手数料2期分(9月30日 期異)まだ納めてない方は早目に納めて下さい。

割引のある国民年金の前納保険料

国民年金は3カ月ごとに保険料を納付する、しくみになっていますが、3カ月ごとに保険料を納付するのはめんどうだという方や、一定の時期にしか納入ができないという方のために、将来分の保険料をまとめて前払うことができるという前納制度をこの前納制度を利用したばあい、前納しようとする保険料について年5分5厘の割合で計算した割引があり、また、3カ月ごと納めるという手数料がはぶけて大変便利です。

- ◎ 例年火災の多発の季節です。火の取り扱いは点検し、寝る前には、必ずもう一度火の元をよく注意してみることを実行しましょう。
- ◎ 特に子どもの火遊びにはきびしく注意して危険なことをないようにしなす。
- ◎ 冬じたくについてみんなで力を出し合います。
- ◎ 長い冬にそなえるために、家族みんなでよく話し合って計画的に努力しましょう。
- ◎ 火災予防についてよく話し合います。
- ◎ 例年火災の多発の季節です。火の取り扱いは点検し、寝る前には、必ずもう一度火の元をよく注意してみることを実行しましょう。

今年にはみなさんの暮しを守る国民年金制度ができてからちょうど十周年にあたります。この間、昭和四十一年には夫婦月額一万年年金を実現しさらに昭和四十五年度から夫婦月額二万年年金を実現するため、国民年金法の一部改正案が次の国益に提出されるはこびになっています。

保険料のこと
国民年金では、均一保険料を拠出するたてまえとなっており、その額は二十歳から三十四才までは、国民年金では、均一保険料を拠出するたてまえとなっており、その額は二十歳から三十四才までは、

月二五〇円、三十五才から五十九才まで月三〇〇円となつています。保険料の納付状況を示すものとして検認率がありますが、この率が高いということは、それだけ年金をもらうことのできる人が多いことを示すものです。検認率は、当初全国平均七十四％でしたが、国民年金に対する認識が深まるにつれて向上してきており、昭和四十三年末では全国平均は九十三％になっています。本町の場合は九二・三％となっております。

十周年を迎えた国民年金 月額二万円年金のうごき



おしらせ
おしらせ
おしらせ

結核検診と血圧測定を受けよう

町では第二次結核検診と血圧測定を行なっております。今年度になってまだ受けてない方はかならず受診されるようおすめをします。

○結核検診など十一月の日程
一 七日(下種口) 館町 十八日
一 帝釈寺(小野台) 十九日 一 平

町の下(中村) 二十日(恋地) 杉沢 二十一日(上山内) 脇村 二十二日(小倉) 三日(黒土) 湯ノ又 四日(浦横町) 岡本となつております。なお受けてない方には後日直接ご通知をさせていただきます。

川などへ「ごみ」をすてないでほしい

最近また川などへ「ごみ」をすてる者があり、お互いに迷惑をしております。とくにこの間は製材所のごみが川にあふれ、水源地の吸水管付近にたまって水を吸いあげ出来なくなつて大変心配されました。また折角整備した馬場日川の中にも、全く見苦しいほどごみを捨てられることがあり、衛生上また美観を守る上からも大いに反省して、人の見ていないところではどん

なことでもやると思われるようなことは、子どもはしつけないようにしましょう。子どもはしつけないので、お互いに反省し注意しあって川などへごみをすてないことを、固く守っていただきます。なお十一月になること秋の清掃検査、火の元検査を兼ねて行ないますので今から査を配って家の中や環境の美化に一層の努力をお願いします。

十一月十六日は「家庭の日」です

「勤労感謝」についてよく話しあひましょう。

十一月二十三日は「勤労感謝の日」にあたります。人と物に感謝する心を深め合ひましょう。そして働くことの尊さを喜び、楽しさを考えましょう。

○みんな元気で健康にそれぞれの仕事に従事したことに感謝し合ひ、苦しさをのりこえ、努力し合ひて更によくやるように励まし合ひましょう。

○冬じたくについてみんなで力を出し合ひましょう。

○長い冬にそなえるために、家族みんなでよく話し合って計画的に努力しましょう。

○火災予防についてよく話し合ひましょう。

○例年火災の多発の季節です。火の取り扱いは点検し、寝る前には、必ずもう一度火の元をよく注意してみることを実行しましょう。

○特に子どもの火遊びにはきびしく注意して危険なことをないようにしなす。

ダイヤル電話になってから、市外電話になっていた湖東病院に、六日から直通電話が開通する。電話番号は三七三七番です。これによって長い間の不便さが解消されることになる。

六日から
(三七三七番)
本町・湖東病院間に
電話開通

火災予防について

五城目町消防団長 渡 辺 時 治

秋のおとずれとともに寒さが身にしむ候となり各家庭とも火の使用が多くなるにつれ火災の発生も多くなる事と思われまふ。この時に当り十一月十五日より二十一日まで全県一斉に秋の火災予防運動が実施されます。我が町では本年に当り建物火災一件のみで現在二〇〇日近い無火災の記録が続いています。これも町民一人一人が火災予防に取り組まれたあらわれといふことです。火災の予防は、全町民が火に對し注意することによつて防止することが出来るので、火災の恐ろしさを思い、我が家が、我が町より火災を一掃するため、火災予防心得十カ条を確実に実行し住みよ、明るい町造りに努みましょう。

1 早く発見、早く通報、早く避難
2 外出、夜寝の前にはもう一度火の使用した場所を点検し安全を確かめましょう。
3 火を使用する器具は説明書をよく読み、正しい使い方をしましょう。

4 火を使用する場所には「消火用バケツ」に水を入れ、いつも用意しましょう。
5 マツチは子どもの手のとどかぬところへ、子どもの火遊びに注意しましょう。
6 火を使用する器具煙突などは定期的な点検、掃除をしましょう。7 子ども、老人、病人は避難のしやすい一階に寝かせましょう。
8 タバコの投げ捨て、寝タバコはやめましょう。
9 冬囲いは火の使用場所より離すと共に非常口を取りつけ万一に備えましょう。
10 毎月十日は「防火の日」です。この日は家族みんなで火の用心を話し合い、火の使用器具などの安全を確かめましょう。

火の用心
火の用心
火の用心

秋の火災予防運動

十五日～二十一日まで

町民のみならず秋の火災予防運動が、十一月十五日から二十一日まで全県一斉に行なわれます。これからは寒い北風とともに、火災

の多いシーズンがやってきます。火災の九十九%までが不注意による失火によつておこっています。火災は長い歳月、汗と脂で築いた

危険物の取扱いについて

寒さも加わりストーブの季節となつてまいりました。町の約六〇%の家庭で石油ストーブが使用されています。その石油は危険物として法令で規制されています。危険物による事故(火災)を防

- 1 石油(灯油)は法の定めるところにより、〇リットル以上の取扱いは一般に禁じられておられます。
- 2 ドラム缶での保管が見受けられますがこれは二〇リットルで禁止されておられます。
- 3 一〇リットル以上指定数量未満を一度で購入する場合は販売店備え付けの届出書を提出して消防署の許可がなければ一般家庭への保管は出来ません。
- 4 消防の許可条件は(灯油)

財産を、一瞬のうちに、灰にするとともに、時には尊い人間の命まで奮うこともあります。こうした火災のほとんどが、火の取扱いの不注意、不始末から起つております。当町は町民のみならずの協力により、現在まで、建物火災一件(一棟)と、山林火災一件、それにボヤ六件と件数も減少しつつあ

- 1 ボンベイは必ず屋外の風の通のよい所に置き直射日光をさけること。
- 2 配管は必ず許可を受けた業者にしてもらうこと。
- 3 室内の風呂釜には逆風どめ付き煙突を使用し釜に近い上下に通風口を設けること。
- 4 使用前にガス漏れがないか「におい」を確かめること。
- 5 外出、寝る前には元栓を締めること。
- 6 配管バルブゴム管などは定期的に点検して安全な状態で使用しましょう。

- 1 電熱器具の使用後は必ず電線を切ること。

りますが、これらの八件はいづれも不注意、不始末によつておこっています。現在当町の無火災が、百九十四日続いております。町民のみならずの協力により、更にこの記録を三百日、一年と延ばして無火災五城目町を築き上げるようご協力をお願いします。

知つておきましょう

検察審査会制度

あなたや、その周囲の人で詐欺、おどし、交通事故などの被害をうけ、その犯人を処罰してほしいと警察や検察庁に訴えたが、その結果「罪とならず」とか「嫌疑なし」といわれて裁判にかけない(不起訴処分)ことになつてしまい、これに不服だが、さてこれを誰にどうしてもらつたらよいのかわからなくてそのままになつてしまつたということがありますか。このような被害者の不満を聞いて、もう一度調べ直してみることを仕事として行っているのが「検察審査会」です。

犯罪を告訴、告発した人や犯罪によつて害をうけた人で検察官のした不起訴処分に不服のあるかたは、誰でも検察審査会に對して審査の申立をすることが出来ます。申立の費用はいりません。申立の手続については秋田地方裁判所の中にある検察審査会事務局(電話☎三二二二番)にお問い合わせ下さい。

新しい図書が入りました

五城目町文庫(中公)

- 亡妻の記・ゼロ歳からの体操 感傷夫人・まぼろし大江山
 - 足利尊氏・女流新入賞作品集 人造美人・吉行淳之介随想集
 - 運河通り・江戸三尺の空 燃えよ剣・幕末遊撃隊
 - 怒濤の人・新しき長城
 - おと鷹・大いなる海へ
 - 虚空 年・釣りの三六五日
 - 万延元年のフットボール
- 人妻だから・深い傷のなかで
嵐の意志に就いて

第五回五城目一上小阿仁間駅伝

紅葉の中を快走

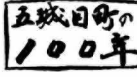
五城目高校四度目の優勝

上小阿仁・五城目両町村体育協会の主催による第五回五城目・上小阿仁間駅伝競争大会は一般十チーム、高校三チームの参加で、

終始リードをつづけ四度目の優勝をはたした。当日の成績は次のとおりです。(二般)

役場前をスタートとし、七区間三十キロメートルの五城目町民ホール前のゴールをめざして熱戦をくりひろげた。この日は好天にめぐまれ山あいのみごとな紅葉と沿道の人々の声援の中を各区間とも接戦をつづけた結果、練習量の多い森吉町陸協が一般で優勝、四年連続の栄与にかがやいた。

- ① 森吉陸協 一時間四十二分三秒
- ② 大館新生ク一、四二、四四
- ③ 鷹巣陸協A一、四四、五七
- ④ 秋田大学一、四四、五〇
- ⑤ 鷹巣陸協B一、四九、五二
- ⑥ 五城目陸友一、五〇、四〇
- ⑦ 合川体協一、五二、三四
- ⑧ 上小阿仁陸協一、五三、四四
- ⑨ 昭和陸協一、五六、一一
- ⑩ 中央交通一、五七、一六



疫病追悼碑

小野 一二

先月から今月にかけて西日本の特に港町ではコレラさわざで大変だっただけらしい。新聞報道で想像されたら私たはそれだけ幸せだった訳である。

その後の流行は明治一九年で、全県的に爆發的に患者の発生を見られた。当時の記録が役場の書庫で見された。旧五城目町(五十日村)だけのものであるが、付近の村の八十年前の民度から考えると、その悲惨な様子は想像にあまりがある。コレラは死病であらう。

果史年表に「八月四日、県内のコレラ・天然痘流行にかんがみ検査手続を定める」八月七日、県内にコレラ大流行の徴あるにより本年限盆踊作踊類の催しを禁止しさらに同日午後三時に発見

町で第一号患者が発見されたのは丙戌八月三日午前十一時であった。二人目は同日午後三時に発見され、その夜の中に死んだ。一号患者は六日午後八時に死亡している。二人は年よりの夫婦である。それから連日割がれに患者が発見され、その約六割が死亡するというありさまであった。死への転機は早いもので発病当日、長いもので

三、四日である。体力のない老人と子どもに死亡者が多く出ている。在町の医師は戸部松菴、落合貞益の二人で、手のまわらぬはずがなかった。県では検査所を特設し警察官と医師を派遣した。派遣医師は内田崇欽、小田島良三、村井元榮、稲見春之助、伊藤泰順、原平蔵である。「患者の発生は、八月二〇三名内死亡一、四名、九月九名内死亡三九名、十月七名内死亡三名、合計三〇九名内死亡一五六名となっており、特設診療室には二一〇名程が入っている。死亡者の中には、医師の老父母や派遣された野中某という警部補が入っている。秋とともに疫病は

社会体育の普及で

文部大臣表彰をうける

町民の健康づくりのために家庭バレーボール、剣道・卓球スポーツ少年団 歩るこう会、職場体操の普及をはじめられている本町に対してこのほど文部大臣から表彰状がおくられた。

この表彰式はさる十月十日東京の国立教育会館で文部大臣はか体育関係者が出席して開かれたもので、本町からは宮川体育指導委員長、荒川体育指導員の二氏が参加した。

未来へ伸びるたくましい力

スポーツ少年大会で友情を深める

次代をになう少年の健全育成をはかる一環としてさる十月二十六日に町内スポーツ少年団員一五〇名が参加して「第一回五城目町スポーツ少年大会」が五城目第一中学校で開かれた。

この大会ではこのたび新しく結成された第三剣道スポーツ少年団に対して副旗の授与と町スポーツ少年団本部長(小林教育長)からのはげましのことがあった。団員は終始きびきびした動作で歌唱ゲーム、スポーツテスト、共通学習課目の研修、卓球、剣道の公開を行ないスポーツ少年団大会にふさわし

秋田県立美術館ホールで第十八回秋田県職場総合美術展

県、県労、秋田地方同盟主催の第十八回の秋田県職場総合美術展が十一月三十日(日)から十二月四日(木)までの五日間、秋田県立美術館ホールで開催されます。この美術展は勤労者の美術意欲の振興、健全な労働文化の向上、労使間の安定融和をはかるために行なわれるもので、各職場の人たちからの出品をお待ちしています。美術展についての問い合わせは秋田県庁山王四丁目一(電話 二三ノ一一番)へ

○本町から例年入賞者がでておりふるって応募ください。

下火となり、必死の防疫が奏効するが、夏の流行期に町を逃げ出し人々は六百名もいたという。部落ではコレラが入らぬように、おまじないの大きな鬼をあらわすツラ人形をたてたという。また防疫の費用にと応募した拠出金は二千元余・米百十石余であった。町では七回忌に当る二五年大法要を営んで「虎烈刺疫病追悼碑」を建立し、碑の裏に建碑をすすめた検査員警部補石川徳治戸長北島孫吉の名がある。この石碑が高性寺の門をそった境内に台石がかしいでひっそりと立っている。